

農業の担い手確保を

町長

新規就農は多額な初期費用が必要、課題を整理し、今後の新たな政策の展開につなげる



盛多 勝美 議員

指し、研修を受けている。
②今後も国の農業次世代人材投資資金準備型及び本町の新規就農サポート事業を中心施策として農業に興味のある方の取り組みを行い、新規就農へとつなげる。

盛多

本町の農業振興の中で担い手の確保は重要と位置づけし、一部助成などを行い取り組んでいる。
そこで次の2点について町長に伺う。

- ①実施した成果
- ②今後の取り組み

町長

①この事業は、本町での独立就農を目指す研修生に対する家賃助成及び研修生を受け入れる法人等の農家に対し、受け入れに係る経費を助成する対策で、現在1名の研修生が平成31年の春の独立就農を



北海道新幹線事業にかかわる宅地造成事業

盛多

宅地造成事業については、8月10日に琴和会館で移転対象者への説明会が開催され、出席者からは多くの意見・要望が出された。次回の説明会には、町長の出席を希望されていたので検討を願う。

- また、地域からは不安の声もあり、以下6点について町長に伺う。
- ①次回の説明会はいつ頃を予定しているか
- ②予定の35区画から増やす計画はあるのか
- ③分譲開始はいつ頃か
- ④分譲価格
- ⑤宅地取得後、何年以内の建築と期限はあるのか
- ⑥集合住宅の対応についてどう考えるか

町長

宅地造成事業は、旧胆振線跡地で今年度は造成工事の前段で宅地造成区画業務委託を5月に発注し、測量地質調査、区画道路宅地設計、上水道設計を取り進めている。併せて、都市計画に基づく開発行為申請が必要となるため年内には北海道へ申請する予定である。

- ①11月中旬に再度説明会を開催する。私(町長)も出席して町民の皆さんの意見を聞きたい。
- ②35区画を基本として区画割り案を作成し、さらに増やすことができないか検討している。区画が不足する場合には民間の宅地を検討していた、たぐことになる。
- ③平成31年早々から造成工事に入り、降雪期前には工事を完了する予定。同年春先から分譲に関する説明会を開催、希望する区画のとりまとめ、抽選、価格決定、売買契約の順にとり進める。
- ④宅地造成事業費、公示価格、近隣の取引事例等を総合的に勘案し、適正価格を定める。
- ⑤今後、販売方法などを検討する際に併せて判断する。
- ⑥民間集合住宅にお移りいただくようお願いしたい。

一般質問 盛多勝美

町での対応が難しければ、民間の力も借りた誘致の検討も必要であると考えます。

町長

②今後、精査しながら希望に添うよう工夫しながら対応を考えている。

⑥民間の誘致あるいは対応についても、高齢者専用住宅の取り組みなども含め、今後の住み替えとの兼ね合いも含めて検討する。

盛多

②区画増について旧みま保育所跡地も含めて、申込者全員が当たるようにできないか。

⑥今回対象となる方々は高齢者が多く、高齢者専用住宅の建設を希望している。